

瑞穂市社協だより



社会福祉法人
瑞穂市社会福祉協議会

あし♡愛

ふれあいネットワーク

令和7年2月号

(No.130)

<今月の表紙>

みずほ♡おれんぢぶろじえくと2024

令和6年11月3日に、みずほ♡おれんぢぶろじえくとを開催しました。今年も、認知症支援普及啓発活動のイメージカラーのオレンジ色のTシャツを着て青空の下、『認知症になってもあんしんして暮らせるまちみずほ』を願って風船を飛ばしました。

(関連ページ 5ページ)





令和7年度ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心して活動するために、加入をお勧めします。

▼加入対象者

ボランティア活動をしている個人または団体で、瑞穂市ボランティアセンターにボランティア登録をしているかた。

▼対象となるボランティア活動

国内における、自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動。

※活動のための学習会や自宅から活動先への往復途上の事故についても対象となります。

▼補償期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日

▼保険料

基本プラン 350円/天災・地震補償プラン 500円

▼加入方法

保険料を添えて、社会福祉協議会窓口でお申込みください。
※活動先によっては、ボランティア活動保険への加入を受入れの条件として
いるところがあります。ご確認をお願いします。



収集ボランティアにご協力ありがとうございました

■令和6年3月から令和7年1月に集まった使用済み切手 1,859g

『(特非) 世界の子どもにワクチンを日本委員会』、『日本キリスト教海外医療協力会』に送付しました。



本会では、住民のかたや学校、企業などのご協力により、使用済み切手を集めています。



主な使い道

- ・消印が残るように切り抜かれた切手 1kgで、乳児の1週間分の粉ミルクを支援できる額に相当します。
- ・5,000枚の使用済み切手で、タンザニアで看護学生1人の1年分の教科書代になります。

* 使用済み切手の収集方法 *

- 
 - ・消印の日付と地名が残るよう、切手周辺を1cm程度残して、封筒ごと切ってください。
 - ※封筒の裏側は取り除いてください。
 - ・日本の切手と外国の切手を分けてください。
- × 
 - ・郵便物の重さを計量して、重さによって郵便局の窓口で貼られる白いシールに赤字で日本郵便と記載されたものは、切手ではありません。
 - ←こちらをいただくとせっかくの気持ちにお答えできませんので、ご注意ください。

※収集方法が分からないかたは、そのままボランティアセンターまでお持込みください。

ボランティア登録者数	《R7.1.1現在》
団体	91団体
個人	1,188名
災害ボランティア	69名
合計	41名
	1,298名

ボランティアに関するご相談等は、
瑞穂市ボランティアセンターへ
(TEL 327-8610)

本会では、福祉作業所を2カ所運営しています。

福祉作業所（多機能型）とは、障害者総合支援法に規定されており、主に通所による就労や生活上の支援を行う障がい福祉サービスです。



本田小学校の児童さんと交流!!!

本田小学校6年生の児童の皆さんが、福祉に関するイベント

を応援するボランティア組織「ほんでん福祉応援隊」の皆さんに見守られながら、豊住園に遊びに来てくれました。

お菓子作りや、袋の底板入れ、紐通しなど、みんなの仕事ぶりを見学してもらったので、いつもよりちょっとソワソワしながら仕事をしていました。

見学が終わると、小学生が考えてくれた風船バレーや折り紙で遊びました。風船を落とさないように声を掛け合ったり、数を数えたりと一緒に楽しみました。折り紙も、一緒に折りながら丁寧に折り方を教えてくれました。

記念に、折り紙で作った素敵なリースをいただきました。小学生と交流することが少ないので、とても良い経験になりました。これからも続けていけたらと思います。



風船バレー



折り紙



お菓子作りのご紹介!!



就労継続支援B型では、手作りでお菓子作りをしています。衛生管理に気を付けながら、丁寧に心を込めて作っています。エプロン・帽子を着用して自分で衛生チェックを行い、職員が確認しています。製造室に入室後も、入念な手洗いをしてエアークリーナーをした後、手袋を着用してアルコール除菌してから菓子製造をしています。安心して食べていただけるように、異物混入防止などお菓子の品質管理を徹底しています。

こうしてできたお菓子は、すみれの家で販売しています。ぜひお買い求めください。



鏡を見ながら、髪の毛が出ないように帽子を被ります。



生地作りの時は、青色の手袋を使います。



袋詰めでは、利き手に焼き上がったお菓子専用の白い手袋をして、使い分けています。

豊住園、すみれの家では、様々な商品を作り販売しています。販売商品の詳細につきましては、本会のホームページ (<https://www.mizuho-shakyo.org>) にカタログを掲載しておりますので、ご覧いただくか、各作業所までお問い合わせください。

瑞穂市社協

こちらからカタログが見られます→



地域包括支援センターだより



瑞穂市別府1283番地(ココロかさなるCCNセンター(総合センター)1階)TEL 327-4118



本田団地認知症搜索訓練



令和6年10月27日に、本田団地連合会主催で実施されました。今回、市内で初の訓練実施で、住民約70名が参加されました。



本田団地内の搜索中のようなす

訓練の前に、住民による「認知症のかたへの対応よい例・悪い例」の寸劇で対応の仕方を学び、参加者は独自で作成した「登録者カード」を活用し、お互いに相談しながら搜索訓練を開始しました。



寸劇のようす

参加者は、寸劇を参考に声かけを行い、無事に対象者を発見し、訓練を終了することができました。

参加者からは、「いつ自分が認知症になり、行方不明になるかもしれないので、今回のような訓練を行えたことはよかった。」との声も聞かれました。

訓練後、警察のかたから「遠くで発見される事例が多いため、安全確保のためにも行方不明とわかったら、すぐに警察に通報してほしい。」との助言をいただきました。

地域で訓練を行うことは、もしもの時の備えになり、認知症になってもあんしんして暮らし続けられるまちの第一歩に繋がります。

皆さんの地域でも、取り組んでみませんか。興味を持たれた自治会は、地域包括支援センターがお手伝いいたします。ぜひ、ご相談ください。



発見時の声かけのようす

令和6年度 市民のための認知症勉強会 認知症サポーター養成講座開催のお知らせ

○開催日：3月14日(金) 13時30分～15時
(受付：13時15分～)

○会場：瑞穂市図書館 本館2階 学習室

※事前予約制となっています。地域包括支援センターに、3月7日(金)までにお申し込みください。

【申込み先】瑞穂市地域包括支援センター

TEL327-4118/FAX327-5304 メール houkatsu@mizuho-shakyo.org



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する応援者になりませんか？ぜひご参加ください。

瑞穂市地域包括支援センターは、もとす広域連合から本会に委託されている事業です。

みずほ♡おれんちぷろじえくと2024を開催しました!

(関連ページ 表紙)

【つなごう優しい気持ち! つくろうあんしんのまち♪】をスローガンに、みずほふれあいフェスタと同時開催イベントとして、令和6年11月3日に開催しました。

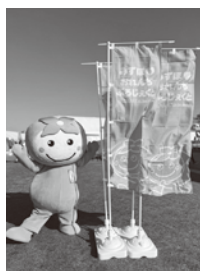
当日は、JR穂積駅前のエキサイトサードプレイスからタスキリレーがスタートし、各中継地点を経て、ゴールのサンコーパレットパークを目指しました。認知症のかたが地域で活躍し、地域住民が認知症のかたと交流することで、「自分が認知症になっても瑞穂市で暮らせるように」と考えるきっかけになりました。また、ブースでの認知症カフェや中継地点での音楽ユニットKITによるライブも大盛況で、より一層みずほ♡おれんちぷろじえくとの輪が広がりました。参加していただいたすべての皆さま、ありがとうございました!



認知症の理解を広げようと、当事者や家族、市民、支援者(介護保険事業所の職員等)などがランナーとして13チーム 77名、ボランティアとして数名が参加されました!



みずほふれあいフェスタ会場で『認知症カフェ』を開催。約300名のかたが『認知症クイズ』にチャレンジされました。



中継地点では、KITによるライブが行われました。音楽によるエールをランナーたちに届けてくれました♪



~ご協力ありがとうございました~

みずほ♡おれんちぷろじえくと2024パートナー(協賛)企業・団体

【1口 5,000円】

【特別協賛 10口】

NPO法人いなほの会
ぎふ農業協同組合
小塚メタル株式会社
社会福祉法人 新生会
大日本警備保障株式会社
株式会社 宝機材
名和内科・美南リハビリセンター
丸門建設株式会社
和光会グループ

【A協賛 6口】

愛の家グループホームみずほ
朝日大学
うさぎSUN
訪問看護ステーション
嘉瑞宝(株)パール調剤薬局
(株)ハイビックス
(株)松野組
医療法人社団穂隆会 吉村内科
合同会社 和おん

【B協賛 1口以上】

グループホーム喜楽	スナミ歯科医院	(株)濃製作所
たなせ調剤薬局	(株)ナイスワーク	特別養護老人ホームほづみ園
ほほえみの郷悠喜園	(株)丸高建設	株式会社こころ ミズホ調剤薬局
(株)美濃庄	本業薬局中央調剤	(株)ヨシダホーム

【現物協賛】

キッコーマンソイフーズ株式会社 (街)つちや 和光会グループ



Tシャツの背面に、協賛企業のロゴを掲載させていただきました。

(五十音順・敬称略)

令和6年度赤い羽根共同募金運動の報告

募金総額 7,512,087円

自治会を通じての戸別募金 ※自治会を通じて各世帯に依頼	6,684,165円
街頭募金・イベント募金	75,519円
(街頭募金) ・コノミヤ 巢南店 ・PLANT-6 瑞穂店 ・スーパーマーケットパロー 穂積店 ・スーパーマーケットパロー 穂積西店 ・マックスバリュ 穂積店	
(イベント募金) ・市老連第21回ねりん歌祭り大会 ・みずほふれあいフェスタ2024 ・誠心寮第41回ふれあい広場 ・第2回市老連モルック大会	
募金箱設置による募金 (カプセル募金を含む)	188,524円
・(学)朝日大学 ・牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 ・カフェテラス とらいあんぐる ・三甲(株) 岐阜本社 ・市役所 ・巢南リハビリセンター・デイサービスセンター ・手打ちめん処みふく ・本田コミュニティセンター ・生パスタと洋食 あんず園 ・PLANT-6 瑞穂店 ・社会福祉協議会 ・(特非)いなほの会 ・梅田運輸(株) ・ココロかさなるCCNセンター ・サンビレッジ瑞穂 ・シャトレーゼ 穂積店 ・(株)宝機材 ・福祉作業所豊住園 ・特別養護老人ホーム ほづみ園 ・名和内科 ・マックスバリュ 穂積店 ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・御菓子所 吉野屋 瑞穂店 ・さつき ・市民センター ・巢南公民館 ・中部急送(株) ・福祉作業所すみれの家 ・図書館(本館・分館) ・日本インシュレーション(株) 岐阜工場 ・老人福祉センター	
職域募金 ※市内の各事業所の職員に協力依頼	85,978円
・本田第1保育所 ・牛牧第1保育所 ・中保育・教育センター ・清流みずほ保育園 ・ほづみ幼稚園 ・穂積小学校 ・中小学校 ・穂積北中学校 ・給食センター ・牛牧北部防災コミュニティセンター ・大垣共立銀行 穂積支店 ・ぎふ農業協同組合 巢南支店 ・市役所 ・本田第2保育所 ・牛牧第2保育所 ・南保育・教育センター ・清流みずほ認定こども園おひさま保育園部 ・生津小学校 ・牛牧小学校 ・南小学校 ・巢南中学校 ・市民センター ・牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉 ・大垣共立銀行 巢南支店 ・巢南郵便局 ・社会福祉協議会 ・別府保育所 ・西保育・教育センター ・ほづみの森こども園 ・ニチイキッズ瑞穂保育園 ・本田小学校 ・西小学校 ・穂積中学校 ・図書館(本館・分館) ・本田コミュニティセンター ・巢南公民館 ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・商工会	

令和6年10月1日から12月31日まで実施しました共同募金運動に、多くの善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

ご支援いただきました地域、自治会、学校、会社事業所や各種団体の皆さまに心から感謝し、実績を報告させていただきます。

(順不同・敬称略、令和6年12月31日現在)

法人募金 ※ダイレクトメールで会社・事業所に依頼	477,900円
・(有)青山 ・(株)朝日輸送 ・梅田運輸(株) ・おさだクリニック ・岐阜セン(株) 穂積工場 ・ぎふ農業協同組合 穂積支店 ・国枝医院 ・金神鋼業(株) ・(医)成信会 福田内科医院 ・(農)巢南営農組合 ・相互運輸(株) ・(有)つちや ・なかしまこどもクリニック ・ひぐちクリニック ・広瀬内科クリニック ・(株)富士葬祭 ・(有)馬淵興業 ・(株)丸鈴運輸 岐阜営業所 ・(有)瑞穂グリーン ・有料老人ホームまりあん・ヴィラ ・旭化成建材(株) 穂積工場 ・(株)アネシス ・ANYSIS(株) ・(株)型システム ・岐阜エア・ウォーター(株) ・(株)岐阜流通 ・(株)国定製作所 ・(株)コンフィア ・十六銀行 穂積支店 ・(医)清光会 ・大征運輸(株) ・東栄工業(株) ・(株)中日本ランドスケープ ・陽だまりケアサービス ・富士加工(株) ・(株)松野組 ・丸謹建設(株) ・(株)丸高建設 ・三輪クリニック ・(株)養本社 ・(学)朝日大学 ・伊藤学園 ・(有)オールクリーン ・(有)加藤サービス ・岐阜工業(株) ・(有)協栄ポンプ店 ・(株)建友 ・事務用品あんぐる ・(有)新和自動車 ・(株)西濃製作所 ・大日本警備保障(株) ・所内科医院 ・(株)ハイビックス ・(株)平光製作所 ・(株)不二産業 ・松野コンクリート工業(株) ・(株)丸島工務店 ・(有)マルフビソ ・(株)森ブロック ・若園医院	
その他の募金 (利息)	1円
ポスターの掲示やチラシの設置などの協力	
・(特非)キッズスクエア瑞穂 ・みずほ野田いな穂すくすく保育園 ・樽見鉄道(株) ・穂積郵便局	
街頭募金での募金の呼びかけの協力	
・(特非)いなほの会 ・市民団体ちよっとよってみ ・(特非)キッズスクエア瑞穂 ・みずほオヤジの会 ・ちよっとつながりたい ・瑞穂市民生委員・児童委員協議会	

赤い羽根共同募金の70%は、瑞穂市の地域福祉のために大切にに使わせていただきます。残りの30%は、市区町村を越えた広域での活動や、大規模な災害が起こった際の備えとしての「災害等準備金」(災害ボランティア活動支援、被災地を応援するため)の積み立てなどに使われています。

令和6年度社会福祉協議会費にご協力ありがとうございました。			
● 一般会費	64世帯	64口	64,000円
● 賛助会費	1事業所	1口	5,000円
			ほづみ整形外科
			令和6年11月30日現在
			令和6年12月26日現在



地域活動特集



市内の小中学校区において、住民のかたが主体となり、地域の中で様々な活動が行われています。今回は、牛牧校区で活動している、牛牧地区社会福祉協議会（牛牧地区社協）の活動を紹介します。

牛牧校区は、令和3年12月に地区社会福祉協議会（地区社協）が市内で初めて設立されました。地域のつながりを作るため、日々話し合いを重ね、これまでいくつかの事業を行ってきました。

夏休み子ども塾

「夏休みに子どもの居場所が作れたら…」、「夏休み中の親さんの負担を、少しでも軽くできれば…」という思いから、昨年度より牛牧南部コミュニティセンターつどいの泉にて、午前中に4～5日間開催しています。



学習の部



ボランティアによるおやつ準備



スイカ割り



みんなでお絵描き

前半は学習の部、後半はふれあいの部で、みんなで一緒にゲームなどを楽しみました。中学生、大学生、地域のボランティアも参加し、子どもの学習や遊びをサポートしました。こども塾を通して、参加者、ボランティアが顔見知りになり、地域で出会った時にお話する機会にもつながっています。

ふれあいカフェ

「地域の人たちの交流の場を作りたい」という思いから、1年に1～2回、開催しています。ボランティアがカフェ、バザー、野菜売りなどを担当しました。地域のかたが育てた野菜は好評で、すぐに完売となりました。カフェの中で、ゆったりとした雰囲気でお話する様子が見られました。



ボランティアによるカフェ準備



カフェ



野菜販売



役員のかた、市・市社協の担当者

牛牧校区に、支え合い助け合いの輪が広がれば…という思いで、活動されています。活動を通して、協力していただけるボランティア（仲間）や、事業の参加者も増えてきました。

地区社協が設立されて、3年が経過しました。地域の中で、少しずつつながりが芽生えていると感じます。

牛牧地区社協へのお問い合わせは TEL 090-3421-0294 メール Ushiki-syakyoo@outlook.jp
牛牧地区社協は、皆さまからいただく社会福祉協議会会費を活用して、活動しています。



「共に生きる力」を育む

本会では、市内の小中学校及び大学において、「共に生きる力を育む福祉共育（体験・学習）」を実施しています。

今回は、穂積小学校5年生と、中小学校6年生の取り組みを紹介します。

穂積小学校

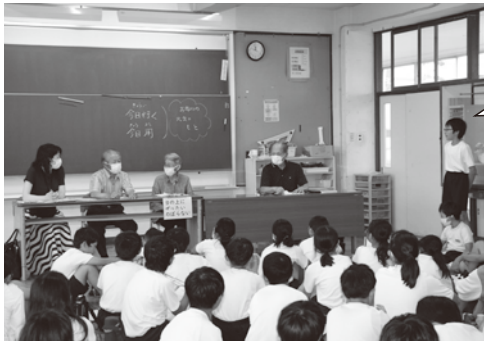
「地域で共に生きる」をテーマに、支え合い助け合いの地域づくりについて学びました。

まず、福祉は特別なものではなく、皆さん自身が福祉に関わっていることを学び、「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」が福祉であることを知りました。

また、高齢者疑似体験や車椅子体験を通して、高齢者や障がい者の心と身体について学んだり、地域のボランティアやサロンのかたからお話を聞き、活動に対する思いなどを聞きました。

他に、視覚障がい者のかたから、普段の暮らしぶりや仕事についてお話を聞きました。

今回の学びを通して、自分達が地域に住む一員として、支え合い助け合いの地域づくりに向けてどのようなことができるのか考え、行動するきっかけになればと思います。



20年以上穂積小学校の美化活動に取り組む後藤さん夫妻と、サロン活動をしている廣瀬さんから話を聞きました。みんなの「ありがとう」という言葉が、活動を続ける原動力となります。



普段何気ない扉も、車椅子だと開けづらい。まちで車椅子のかたに出会った時、どのようなことができるのか、考えます。

中小学校

「ふだんの くらしの しあわせのために、わたしたちにできること」というテーマで行いました。

高齢者について自分たちで調べ、介護施設のかたや自治会長など、様々な人から学び、地域のかたとの交流を通して、自分たちにもできることがあると学びました。また、あたたかい地域のかたとふれあう中で、自分が住む地域でいろんな人に支えられていることに気が付きました。

地域の人たちも、子どもたちと一緒に福祉について考えるきっかけとなり、子どもも大人も地域の未来について、考えることができました。



高齢者疑似体験



十八条ふれあいカフェでの交流



地域交流活動
地域の人と色々なお話をしました

みんなが安心してしあわせに暮らすことができる社会を目指していきたいですね。6年生のみなさん、1年間よく頑張りました！



【災害時における瑞穂市内障がい者施設相互支援に関する協定】 を締結しました

近年、激甚化している災害により、全国で大きな被害が頻発しています。南海トラフ沿いでは、大地震発生時の切迫性が指摘されており、瑞穂市も多大な影響を受ける可能性があります。大規模な地震や風水害などの災害時には、マンパワーの不足や施設・設備の故障や不具合、破損など、障がい者施設の災害対応に支障をきたすことが考えられます。

そのような事態に備え、令和6年度、新たに2か所の市内障がい福祉サービス事業所と、「災害時における瑞穂市内障がい者施設相互支援に関する協定」を締結しました。

この協定は、①支援に必要な職員の派遣、②必要な資機材及び物資の提供並びに貸与または貸出、③利用者の一時受け入れ、④必要な情報提供等を盛り込んだもので、災害時の相互支援を可能にするものです。

大規模災害の際には、時に予想を超えた事態が起きます。また、いつ、どこで起きるかも分かりません。障がい者のかたは、自力での避難が困難なため取り残されてしまうケースや、「助けて」と自ら発信することが難しく避難生活で過度なストレスを抱えるなど、困難な事態に見舞われることが想定されます。

この度の協定締結が、市内障がい者施設の更なる災害時支援体制及び連携体制の強化となり、誰も取り残さないための災害対策に繋がることを期待しています。

協定先（敬称略）

- ・特非）岐阜福祉事業支援友の会
- ・特非）ほぶり
- ・特非）コンフィア
- 障がい者福祉サービス事業所ほぶり
- 就労継続支援B型事業所 みらい
- （就労継続支援B型、生活介護）



話し相手（傾聴）講座 耳を傾けて聞いてみよう～はじめての話の聴き方～



地震や豪雨などの自然災害が相次いで発生しており、被災した人々の心に寄り添って話を聞く傾聴スキルの需要が高まっています。

また、ボランティアのかたからの「傾聴のスキルを活用して普段の活動をよりアップさせたい」というニーズや、「新しい活動を始めるきっかけにしたい」という思いを受け、アリコ研究会 主催者 子安 崇雄氏を講師に迎え、講座を開催しました。

講座の中では、傾聴に必要な心構え、安易に励ましの言葉を使わない、普段言ってしまうがちな「あなたの気持ちは、私も分かります。」というフレーズは、相手を傷つけてしまうことなどを学び、実際にロールプレイングで実践し確認しました。



子安 崇雄氏



ロールプレイのようす

- ・聴き方のルールを知ることができて、良かった。何らかの機会に実践できたら…と思った。
- ・話し方ばかりでなく、聴き方の勉強ができ、人との会話により自信がついた。
- ・聴き方、聴き役をロールプレイで練習したが、意識をして行うことの難しさを感じた。

<参加者のアンケートより一部抜粋>

学んだことを活かして、地域活動の活性化や新しい出会いにつながる1歩になると嬉しいです。



心温まるご寄付をありがとうございます (順不同・敬称略)

善意のご寄付

生長の家 岐阜教区有志	うどん、そうめん、お菓子他
蓮見 英介	米
中央清掃㈱	バナナ
福井 恵	さつまいも、柿
馬淵 孝夫	お菓子、飲料他
匿名 (11月29日)	お菓子

(令和6年11月1日～11月29日)



瑞穂市マスコットキャラクター
かきりん

令和6年能登半島地震災害義援金

窓口他	10,526円
-----	---------

(令和6年10月2日～11月30日)

みずほドライブネットワーク

アスラネット㈱	米、生理用品、石鹸他
生長の家 岐阜教区有志	インスタント飲料、洗剤他
蓮見 英介	玄米
(一社) Benefit	子ども用紙おむつ、おしりふき他
匿名 (11月8日)	布
馬淵 孝夫	大人用紙おむつ、調味料他

(令和6年10月16日～11月25日)

ホリパパサロン

参加費
不要

「ホリデーパパサロン」の略称です。お休みの日に、お子さんと一緒に遊ぶ時間をつくってみませんか？

- ▼日 時 **3月8日 (土)**
10時30分～11時40分
(受付：10時～)
- ▼会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター
集会室 (十九条413-1)
- ▼内 容 親子ふれあい遊び
- ▼講 師 (一社)岐阜レクリエーション協会
小原 信子氏
- ▼対 象 市内在住の3歳以下のお子さん
とお父さん
(ご兄弟、お母さん、祖父母の
かた等の参加も可)
- ▼定 員 20組の親子 (先着順)
- ▼申込み 2月3日 (月) より受付
- ▼当日の連絡先 070-4104-4355



本サロンは、赤い羽根共同募金の配分金により実施します。

ご近所助けあいボランティア講座

(令和6年度生活支援ボランティア養成講座)

高齢のかたや、障がいのあるかたの中には、日常のちょっとしたことで困っているかたがみえます。ボランティア活動を始めて、ご近所のかたの力になってみませんか？

- ▼日 時 **3月15日 (土)**
9時30分～12時20分
- ▼会 場 ココロかさなるCCNセンター
2階交流ルーム
- ▼内 容 ・生活ボランティアが必要とされる
背景について
・障がい者、高齢者、介護保険制度
について
・お片付け講座
・生活支援ボランティアの活動事例
発表
- ▼対 象 どなたでも
- ▼定 員 35名程度
- ▼申込み 3月7日 (金) まで
- ▼当日の連絡先 070-4104-4355

参加費
不要

福祉車両、福祉機器をご活用ください

本会では、外出困難な方や一時的に福祉機器等が必要な方の生活の支援のために、福祉車両、福祉機器の貸出を行っています。

福祉車両 通院や日帰りのおでかけに！



トヨタ シエンタ

市内在住で、日常的に車椅子を使用するなど、一般の車両では外出が困難な方に貸出します。
※利用責任者・運転者の事前登録が必要です。

福祉機器 ケガや病気・外出などで一時的に必要な時に

- (例) ・骨折して歩けない時
- ・介護保険など他制度を活用するまでの間
- ・帰省や遠方への外出時

対象：市内在住のかた
貸出期間：3か月まで



四点杖



歩行器



車椅子



リクライニング車椅子

※子ども用の車椅子もあります。

※福祉機器と福祉車両を、同時に利用することもできます。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先

瑞穂市社会福祉協議会 (TEL 327-8610) または奥南支部 (TEL 328-5174)
FAX 327-5323 (本部) または328-5174 (支部)
メール chiiki@mizuho-shakyo.org
これらの事業は、社会福祉協議会会費により実施しています。

メールは
こちら



本紙に掲載している講座等の申込みで得た個人情報は、講座等の運営管理の目的以外には使用しません。



地球に優しい植物油を使用した
インキで印刷されています。